

ヒトの老化に 挑戦する 再生医学

私たちの体はたくさんの細胞や様々な組織によってできています。これら細胞や組織がうまく働いてくれるので、私たちは日々の生活を健康に送ることができているのです。ところが、この細胞や組織の働きが老化によって衰えてくると動脈硬化症、糖尿病など色々な病気になります。また、事故などで組織が失われることもあります。そこで、事故や病気で一度失った組織の機能や、老化に伴って衰えた機能を回復させることができるようになれば、それはたいへん画期的なことです。

近頃、「再生医学」や「再生医療」という言葉が、テレビや新聞などで報道されない日はありません。特に京都大学の山中伸弥教授のノーベル賞受賞以来、「再生医療」は、全くの夢物語ではなく現実味を帯びた大いに進展が期待されている研究分野となりました。本公開講座では、「再生医学」や「再生医療」の現状とこれからの課題について、わかりやすくお話しします。

東京都健康長寿医療センター研究所
副所長 遠藤 玉夫

地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター
広報普及係

03-3964-3241 (内線1240)

ホームページ http://www.tmg Hig.jp/J_TMIG/J_index.html